

令和4年度第1回南三陸町環境審議会 会議録

1. 日 時 令和4年11月30日(水) 午後2時00分から午後3時35分まで
2. 場 所 南三陸町役場本庁舎2階会議室
3. 出席者
 - (1) 南三陸町環境審議会委員(9名)
鈴木 卓也委員、高橋 正人委員、志小田 信乃委員、伊澤 仁寿委員、
佐藤 太一委員、後藤 陸男委員、佐藤 ふく子委員、工藤 真弓委員、
西城 正人委員
 - (2) 事務局(3名)
環境対策課：大森 隆市、山内 香、三浦 亜紀
 - (3) 傍聴人(1名)
4. 欠席者(5名)
鈴木 徹委員、星 一敏委員、齋藤 左恵子委員、畠山 桂委員、
橋本 富士夫委員
5. 会議の公開
委員の同意により、公開となる。
6. 委嘱状交付
副町長より、各委員へ交付。
7. 開 会
8. 環境対策課長あいさつ
9. 委員及び事務局紹介
10. 会長及び副会長の互選
南三陸町環境基本条例第27条第2項の規定により、会長及び副会長の自薦及び互選を行う。
会長に佐藤 太一委員、副会長に工藤 真弓委員を互選により選任。

1 1. 会議成立の確認

南三陸町環境基本条例第28条第2項の規定により、委員の過半数が出席していることから会議が成立することを確認。

1 2. 会長あいさつ

1 3. 審議事項

条例、規定、南三陸町環境基本計画・各種施策目標数値実績、環境白書、太陽光発電施設等について。

1 3 - 1 資料説明

1 3 - 2 質疑応答

(会長)

審議内容について事務局から説明をお願いします。

(事務局)

条例、規定、南三陸町環境基本計画・各種施策目標数値実績、環境白書について資料に基づいて説明。

各種施策目標数値等を中心に審議していただきたいと思います。

(会長)

今の事務局の説明等について質問はありますか。

(委員)

今日の会では、これまでの数値の達成目標の確認ということでよろしいでしょうか？

(事務局)

はい。

直近実績の循環型社会分野“一人1日当たりのごみの排出量”に注目してください。R7年度の数値目標が848g/日ですが、R3年度では849g/日とあと1gのところまで排出量が減ってきています。リサイクルや生ごみのタル常設が理由と思われる。ただ、ペットボトル・缶・段ボール等のリサイクル率がなかなか進んでいないのが現状です。目標数値42.9%に対して、26.3%までしか達成していません。また、温暖化対策分野“ペレットストーブ等補助件数”についても伸び悩んでいます。新築件数が落ち着いてきているので既存の住宅に普及させるよう進めたいと考えております。

その他、資料をご覧ください、疑問点などあればお話しください。

(会長)

ありがとうございます。

なにか質問等ありますか。

(委員)

備考欄に近年の変動の記載がある所とない所が見られますが、生活環境分野“アダプトプログラム登録団体数”について、R4年度はプラス1になっていると思います。

(会長)

令和4年ですか？

(委員)

はい。さわやかサポートプログラムに登録したので。資料はゼロですが1団体増えるので、あと4団体頑張って増やせば…

(委員)

アダプトプログラムとはごみ拾いや清掃活動などのことですか？

(委員)

はい。松原海岸など。

(会長)

その他、なにか共有できることなどありませんか。

(委員)

ペレット事業について。先日も産業審議委員のほうで話がありましたが、新築の件数が減ったことで補助事業の利用機会が減少しました。薪ストーブまで拡張しましたがそれでも補助事業を使う人がいないようです。消防法との兼ね合いでなかなかペレットストーブをいれるのが大変なこともあって普及が足踏み状態のようです。

別件になりますが、内々の話ですが、もしかしたら町内にバイオマス施設に近いものができるのではないかと聞いたので共有できたら。

(会長)

ありがとうございます。各分野の方も、他になにかありますか？

(会長)

事務局に質問します。今回は、皆さんに数値目標の紹介をして次回以降に詳しい議論というイメージでいいですか？

(事務局)

今日このまま議論していただいても構いませんし、次回以降に目標値を変えたほうがいいのか、例えばごみでいうとあと1gで終わるのであれば目標をもっと高くしてもいいのではないとかの話し合いに持って行ってもよろしいかと思います。

(会長)

今、事務局から案がでましたけど。(一人1日当たりのごみの排出量の目標は)あと1gで達成なので…。

(委員)

R7年のリサイクル率42.9%の目標達成のために、ごみを減らしてリサイクルに充てられれば、ごみの排出量が減ってリサイクル率があがると未来予想を立てればいいということ

ですよね。

(委員)

ごみを減らす方法としてリサイクルに回す、ということですね。

(会長)

リサイクル率について、環境対策課として関連する政策はどのようなものがありますか。

(事務局)

リサイクル率といいますか、ごみの分別を増やすこと。できるだけリサイクルできるものはリサイクルに出すということはしていますが。ただ、リサイクル出来ないものもあるので…。ごみが全部リサイクルになるわけではないので、パーセンテージだけで読み取るのは難しいところもあります。

(委員)

生ごみの方ですけど。夏場と冬場で、出る野菜屑が夏場はそんなに多くないと思います。冬場は大根や白菜が収穫時期で、畑のない人は葉っぱは生ごみのポリに入れていていると思うのですが。夏場は臭いが出るので生ごみは長くバケツに置けないから新聞に包んでごみに出したりするけど、冬場はそんなに臭いも出ないし2~3日置いてもポリに入れるので、夏場より冬場が生ごみは増えていると思います。

(会長)

実際は生ごみ回収のバケツは置きっぱなし？

(委員)

置きっぱなしだけど地区によっては当日出してください、のところもある。ごみ捨て場所の遠いところや団地はその都度捨てているようだけど。

(事務局)

行政区によって変わるので、地域ごとに話し合ってもらいたい。

(委員)

ごみ袋も高くなったじゃない？1枚30円、小さいのは(10枚)200円。それも絡んでいると思います。料金高くなったので。

(会長)

なるほど。

生ごみの回収率を上げる方向性として、毎日収集というか、毎日出せるところが増えると上がるという感じですね。

(委員)

暖かくなると少なくなると思いますよ。今は寒いから臭いもしないから。

(会長)

以前の議論としては、飲食店のB I Oに回せる生ごみについて議題になっていたと思いますが、今は改善されていますか。

(事務局)

改善については廃棄物対策係のほうに確認しておきたいと思いますので。

(会長)

生ごみは飲食店がいかに出すかも生ごみ回収率にけっこう重要な数字になるかな、と思います。

(会長)

1個1個見ると相当な時間かかってしまいますけど、他に意見は？

(委員)

環境教育・人材育成分野“活用センター利用者数”について、R7年度の目標値4,000人というのを根拠に？

(委員)

これは震災前の利用者数に近づけようという目安ですね。

(委員)

震災前は4,000人来ていたのですか？

(委員)

そうですね。ただ、今はコロナの影響でなかなか増えていないので、コロナ後に期待なのかな、と。

(会長)

オープンしてすぐくらいでコロナ禍でしたね。

(会長)

緑化推進活動実施学校数については、(目標が)5校。これは達成されているのですか。

(事務局)

そうですね。植栽活動を実施する学校ということで、学校の花植えとかになっているので小学校5校がすべてやると目標数は達成になります。

(会長)

あ、これは累計じゃなくて単年度の目標数値ですか。

(事務局)

単年度で5校で報告を受けていますので。

(会長)

単年度で全校やられたのですね。

(事務局)

そうですね。小学校全校か、もしくは中学校1校と小学校4校とかの形で5校行ったら農林水産課から報告を受けていますので。

(委員)

それでいうと、環境紙芝居もちゃんと(目標の)7回やっています。

(会長)

“いのちめぐる紙芝居上演回数”ですね。

(委員)

これは小学校に幅を広げてもいいのかなと思っています。7回ではなくて。

(会長)

やりましょう。

(委員)

年齢に合わせる必要はあるかと思います。年長さんの時に聞いた後は4年生くらいまでそういう授業はないので。少しレベルを上げた内容にして、中学校、高校でもシリーズ化していくと町づくりの形になるかと思います。

(会長)

これの対象は今は保育所だけですか？

(委員)

はい。保育所と幼稚園だけなので、広げる可能性はあるかなと思います。

(会長)

他にはなにかありますか。

資料を後でじっくり見てやりとりしてもらってもいいかと思いますが。

(委員)

新人さんもいるので、たっぷり時間をかけて進めたいと思います。

(会長)

その他、特に無ければこれで審議事項は終わりますが。全体を通して何か意見はございますか。

(事務局)

条例等につきまして、当課の方から説明をさせていただきたいと思います。

(事務局)

「太陽光発電施設の設置等に関する条例」「固定価格買取制度(FIT)の基本的な仕組み」「農営型太陽光発電について」「再生可能エネルギー発電施設による森林開発抑制に向けた新たな対策について」の資料を参照しながら説明。

(会長)

ありがとうございます。なにか質問等あれば…。

資料が多いので各自読み込んで、次回に審議ということでよろしいでしょうか。

(委員一同)

よい。

(会長)

では、次回の審議はその条例について“草稿”の資料がメインになるかと思うので、よろしくお願いします。

次回の議会はいつがいいでしょうか。

それでは、次回は来年1月19日木曜日の午後2時からに決定して、質問等なければ、これを持ちまして令和4年度第1回環境審議会を閉会いたします。ありがとうございました。

14. 閉 会